



令和2年度 体育祭開催される

令和2年度 第3号 10/26

9月28日(月)に体育祭が実施されました(雨天のため25日(金)から順延)。今年度は新型コロナウイルス対策として、生徒同士の接触を避ける種目(「段ボールミッションインポッシブル」と「秋の収穫祭」)が新設されたり、大縄跳びの人数制限をするなど、工夫を施した内容で全校生が楽しく取り組みました。文化祭といったイベントが実施できなかった分、生徒は今年度初めての大きな行事で、体を精一杯動かす、仲間と楽しい時間を過ごすことができたと思います。



	1年次	2年次	3年次	大縄跳び
優勝	3組	1組	2組	2年6組
準優勝	5組	2組	1組	3年2組

体育祭 年次別成績及び大縄跳び結果



令和2年度教育実習

9月7日(月)から18日(金)まで、本校だけでなく他校の卒業生も含め8名の教育実習生を受入れました。初日は気象警報発令のためいきなりの臨時休業となり、楽しみにしていた生徒との対面は翌日に繰越になりました。

教育実習を終えて 高原麻衣(国語)

私にとって教育実習の日々は、人生の中で非常に濃い2週間でした。大学で学んできたことなどほとんど役に立たず、失敗の連続の日々でした。それでも2週間やり遂げられたのは、自分の時間を割いて指導してくださる指導教員の先生や、同じ目標を持って頑張る同じ教育実習生のみなさん、そして何より拙い授業を真剣に聞いてくれる生徒さんたちの存在があったからです。まだまだ未熟ではありますが、支えてくださった方への感謝と共に精進していきたいと思います。

教育実習を終えて 糸岡 翼(国語)

教育実習の2週間、大変お世話になり、ありがとうございました。久しぶりに訪れた母校は懐かしいと感じつつも、食堂や自販機、朝読など様々な部分が新しくなっていて驚きました。しかし卒業から6年の月日が経っても変わらない事は、先生方や生徒達が優しく、よく挨拶をするところです。須磨東や北須磨出身の実習生から、友高生はなんて明るくて優しいんだ、などの声を聞くと卒業生として鼻が高くなりました。授業では、私の不細工な板書と拙い解説でも、生徒の皆さんが優しく見守るように受け入れてくださいました。とても静かで集中できる環境を自分達で用意できるところも、流石は友高生だなと感じ、積極的に授業参加して下さる事が私としてはとても心強く、失敗してもまた挑戦し続けることができました。また先生方もとても優しく、学年や担当関係なく様々な先生方からお声がけいただき、お時間が許す限り質問させていただきました。その時も快く受け入れてくださり、アドバイスを沢山いただきました。

現在、新型コロナウイルス感染拡大というご時世の中、我々8人を教育実習生として受け入れてくださり、本当にありがとうございました。これからノロウイルスやインフルエンザの流行期もやって来ますから、体調等にお気を付けください。

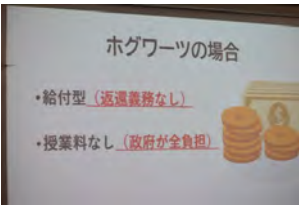


後列 高原さん 松井さん 西村さん 山口さん
前列左より 糸岡さん 久保さん 政田さん

36 回生 課題研究全体発表会

8月31日(月)と9月14日(月)に、3年次の課題研究全体発表会が実施されました。1学期にゼミ内発表を行って選ばれた代表者が一堂に会しての発表会です。いずれも夏休みの期間を利用して、さらに精錬された発表になりました。年次の生徒全員の前で発表するのは初めての生徒がほとんどでしたが、直前まで緊張しながらも、堂々とした発表が出来ました。また、今回は密を避けるために2年次の生徒の見学はなかったのですが、動画での視聴をしてもらいました。2年次生も研究が進みつつあるさなかです。来年のゴールの姿を参考に研究を深めましょう。

発表者	テーマ
三谷 真由	ホグワーツと須磨友が丘高等学校はどちらが優れているのか
岡田 勝利	ゲームが人に与える影響
佐々木 縁	完璧なずる休み
松尾 咲来	オノマトペと子どもの関わり
稲岡 真穂	早く学び始めれば英語は話せるようになるのか
猪坂 七星	日本人は流されやすいのか
吉田 有沙	おからダイエットについて
中村 秀人	3D-CGを使用したVR動画の制作
上別府 昇吾	なぜヒップホップは日本ではマイナーなのか
坂田 彩羽	肌をきれいに保つには
福本 なぎさ	手書き文字が人に与える影響
斎藤 美優	韓国アイドルと日本アイドルの違い
飯塚 想太	最高のパフォーマンスを発揮するためには
丸橋 弘太郎	ブラック企業をなくすにはどうしたらいいのか
谷口 みなみ	スポーツオノマトペについて
仲上 舞花	映像作品「現」～メッセージ性のある作品制作～
河本 直樹	スマートフォンと学習能力の因果関係
紙屋 美翔	怪我を予防するストレッチ
原田 なつみ	スポーツをする上で競技力を上げる方法
玉川 茉菜	Would you like to be able to speak English?



本校の特色ある授業紹介

「現代の医療と介護」

視覚障害者の競技について学びました。音を手掛かりにしているため、試合中は静かにすることが原則です。授業では、盲人オセロを体験しました。このオセロは盤のマス目の仕切りを凸状にし、コマの黒面にはうず巻き状の凸線が施されています。生徒たちはアイマスクを付け、指先に神経を集中させ慣れないオセロに挑戦しました。



「栄養」

お弁当コンテストの授業内発表会を行いました。「ひょうごがいっぱい!大切な人と楽しむごはん弁当」をテーマに、兵庫県産の食材を取り入れ、郷土色豊かで手軽に作れるお弁当を自分たちで考えました。栄養バランスや彩りを考えたり、メッセージカードを添えたりと、それぞれに工夫を凝らしており、どれも素敵なお弁当でした。



「立体造形」

今、ろくろで器を作っています。なかなか思い通りにならなくて、悪戦苦闘中です。受講生徒全員が初心者である「陶芸」は「出来なくても当たり前」と思っている人も多いですが、「手」という道具を最大限に使って、土を如何に生かせるか!が問われています。手の感覚を研ぎ澄ましてやるのが大事です。



「漢字の書」

漢字の書体は大きく分けて篆書、隸書、草書、行書、楷書の5つの書体に分けることができます。この五書体について学び、そこから自分が好きな書体を選んで、総合学科発表会に展示する半折作品を制作しています。手本がないので、各自が辞書で文字を調べ、学んだ書体の特徴をおさえながら、制作に取り組んでいます。

